

# NEO 750 BURNER AUTOMATIC BEV® BURNER

## Net Zero fireplace with BEV® Technology

### AUTOMATIC BURNER

特許取得済みのBEVテクノロジー®を搭載したバーナーは、最もクリーンな燃焼を保証する業界で最も先進的な製品です。煙、臭い、灰を出さず煙突も不要です。



### AUTOMATIC REFILLING SYSTEM

自動ポンプ付きですので楽に給油ができます。タンクが満タンになれば自動でストップします。



### REMOTE CONTROL

リモコン付きですので本体から離れた場所からコントロールできます。

### INTEGRATED CONTROL PANEL

コントロールパネルで操作もできます。

### FLAME CONTROL

通常モード、エコモードの2つの燃焼レベル調整が可能です。

### SAFETY SENSORS

- ・ 本体温度センサー
- ・ 燃料漏れセンサー
- ・ 燃料レベルセンサー

## Neo 750 Burner

Fuel tank capacity	2.1 L
Maximum burn time	6.0 hours
Maximum heat output	4.1 kW
Minimum room cubature	41 m <sup>3</sup>
Flame height regulation	2 stages
Weight	14.3 kg
Fuel type	リーベン バイオエタノール燃料のみお使いください
Flue	not required
Air change rate	1時間に1度、窓を開け十分に換気してください。
Power supply	100V
Finish	black powder coating
Materials	steel, galvanized steel, toughened glass
Application	for indoor use only

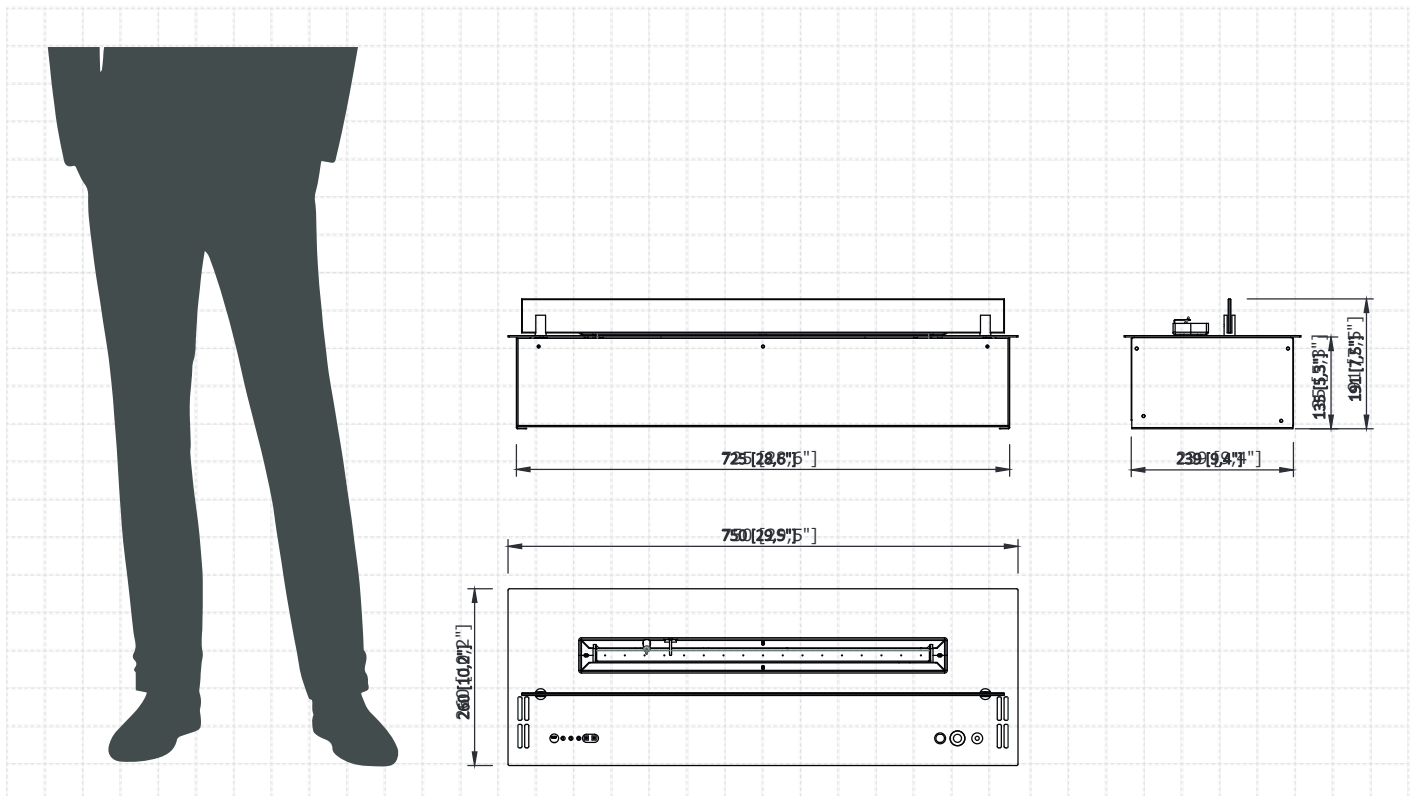
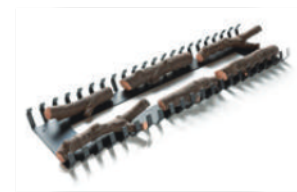
### CONTROL OPTIONS



included

### OPTIONAL GRATE AND LOGS

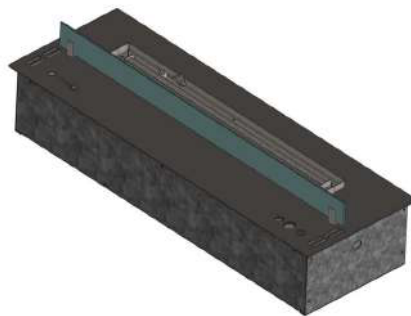
Add a touch of a traditional look to the burner with the optional decorative grate



# Neo Burner

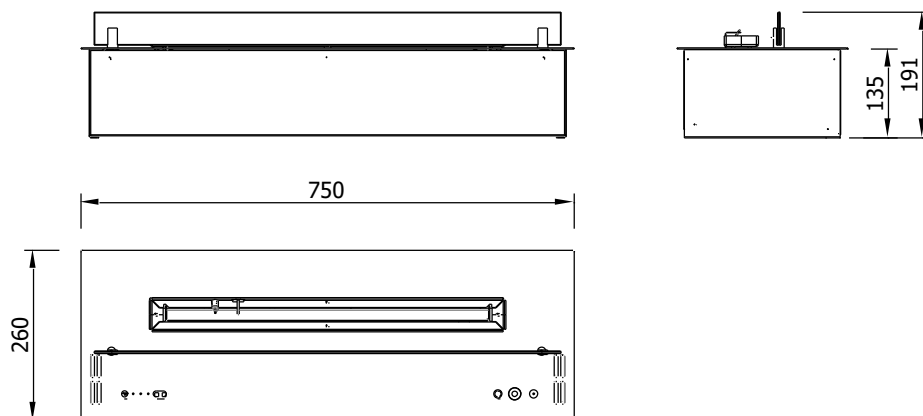
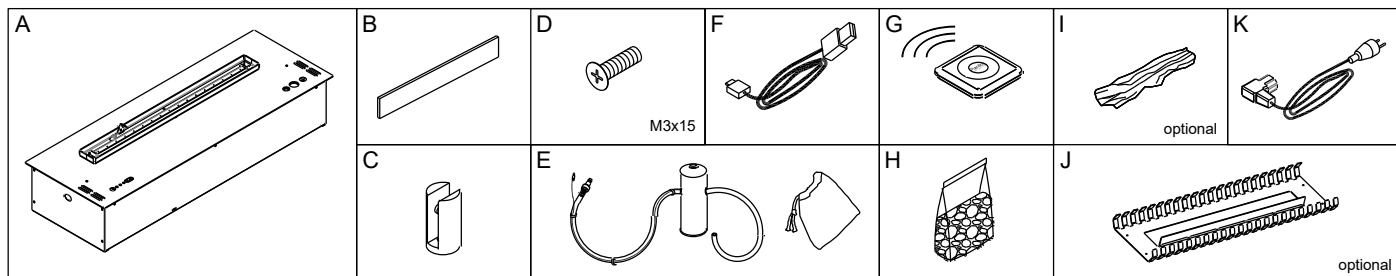
## 750

### INSTALLATION MANUAL



#### 目次

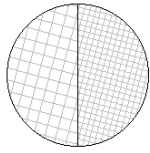
- 表紙…………… 1
- 注意事項…………… 2
- 不燃素材で構築…………… 3
- カットアウト寸法等…………… 4
- 正しい設置方法と間違った設置方法…………… 5
- TVの下、横、エアコンの側に設置する場合…………… 6
- バーナー内配置…………… 7
- オプション設置方法…………… 8
- バーナー内配置…………… 9
- 各部名称…………… 10
- コントロールパネルポジション…………… 11
- 給油・点火、着火…………… 12
- 炎の高さ調整、消火、クイックスタート、エラー…………… 13
- 保証について、全ての連絡先



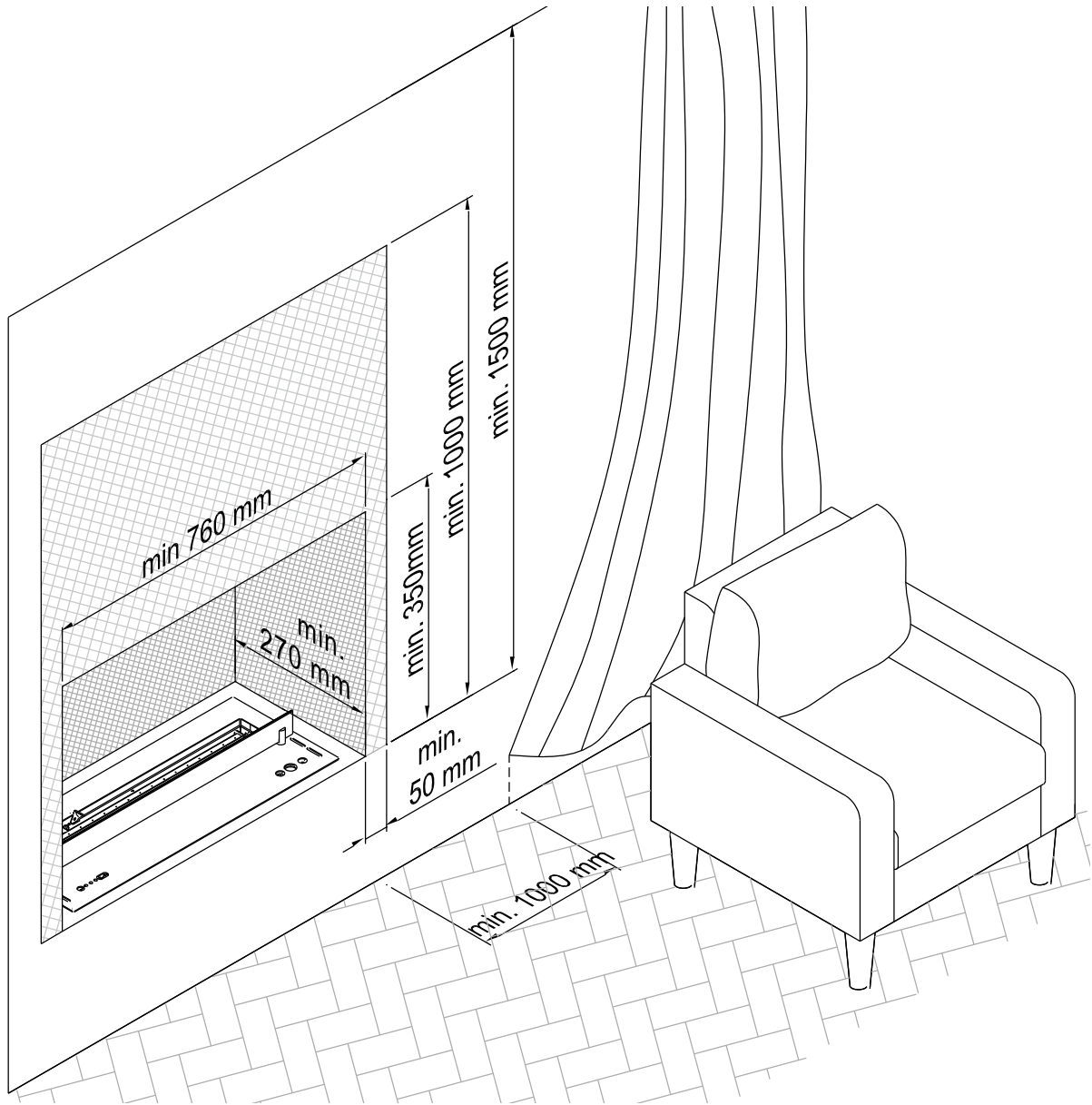
## 注意事項

本製品は本物の火を使用した装飾品です。  
 操作する前に、付属のマニュアルをお読みください。  
 暖炉に関する地域の消防関係法規を確認してご使用ください。

1. 屋内および住宅内でのみ使用してください。使用最低室温は10℃です。
2. 使用する部屋の最低容積 - 最小 50立方メートル
3. 1時間に1度は窓を開け換気をしてください。
4. 湿気の多い、すきま風のある場所では本機を使用しないでください。
5. 本体上部の通気口を覆わないでください。
6. 可燃物を半径 1 m以内に置かないでください。
7. 本体の上に物を置かないでください。
8. CO2 消火器または粉末消火器を装置の近くに置くことをお勧めします。
9. 保守の目的で、本体周囲は簡単に取り外せるようにする必要があります。
10. 子供、動物、許可されていない人を本機に近づけないでください。
11. 梱包用箱とマニュアル(本紙)は将来使用できるように保管しておいてください。
12. 燃料がこぼれた場合は、装置の電源を入れしないでください。
13. 装置の作動中は給油口に触れないでください。
14. 装置を分解改造しないでください。
15. フィラメントやその他の高温の場所には触れないでください。
16. 燃料を補給した状態で装置を移動しないでください。
17. 動作中のデバイスを放置しないでください。(常に誰かが監視してください)

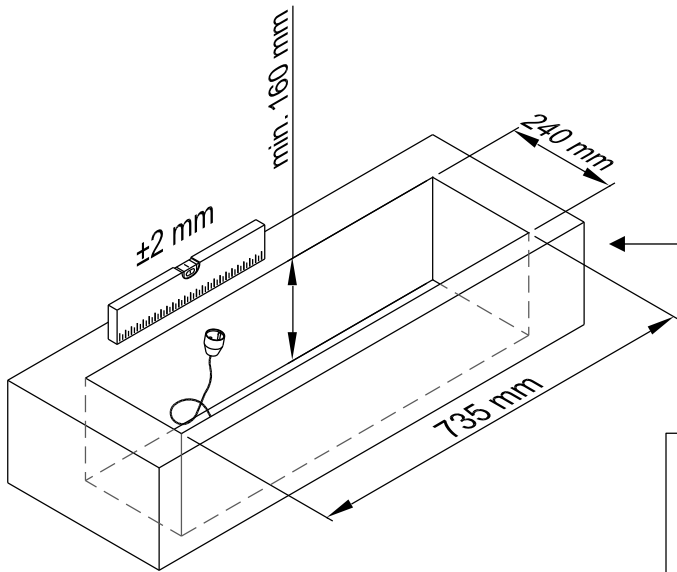


不燃素材で構築してください



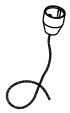
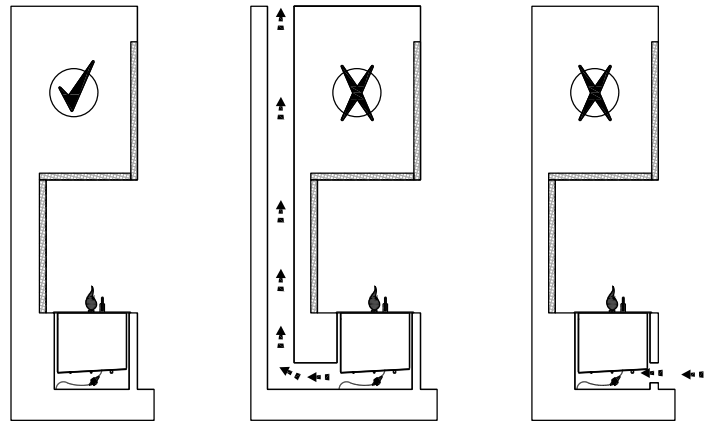
暖炉の周囲は不燃性の材料で作られ、構造内の可燃性要素から断熱されている必要があります。  
高温に耐えるファスナーと接着剤のみを使用してください。

1.



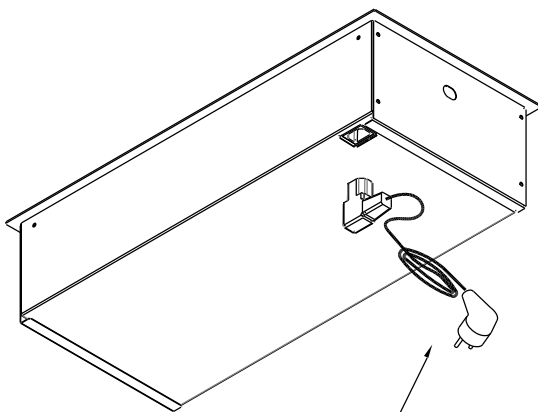
カットアウト寸法

暖炉を設置する孔はクローズにしてください。

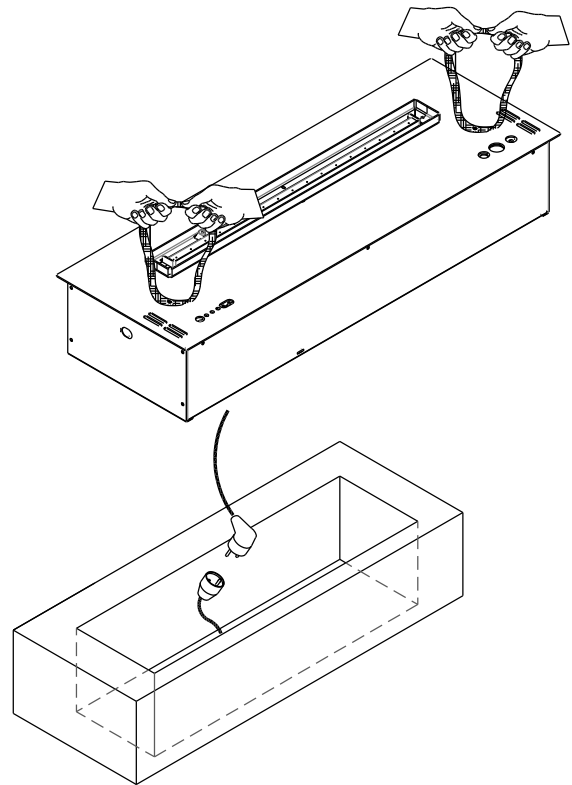


Min.  $3 \times 1,5 \text{ mm}^2$ , 100 V, 50 Hz,  
PE  $\oplus$

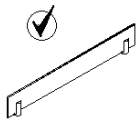
2.



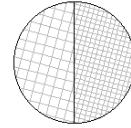
Element K



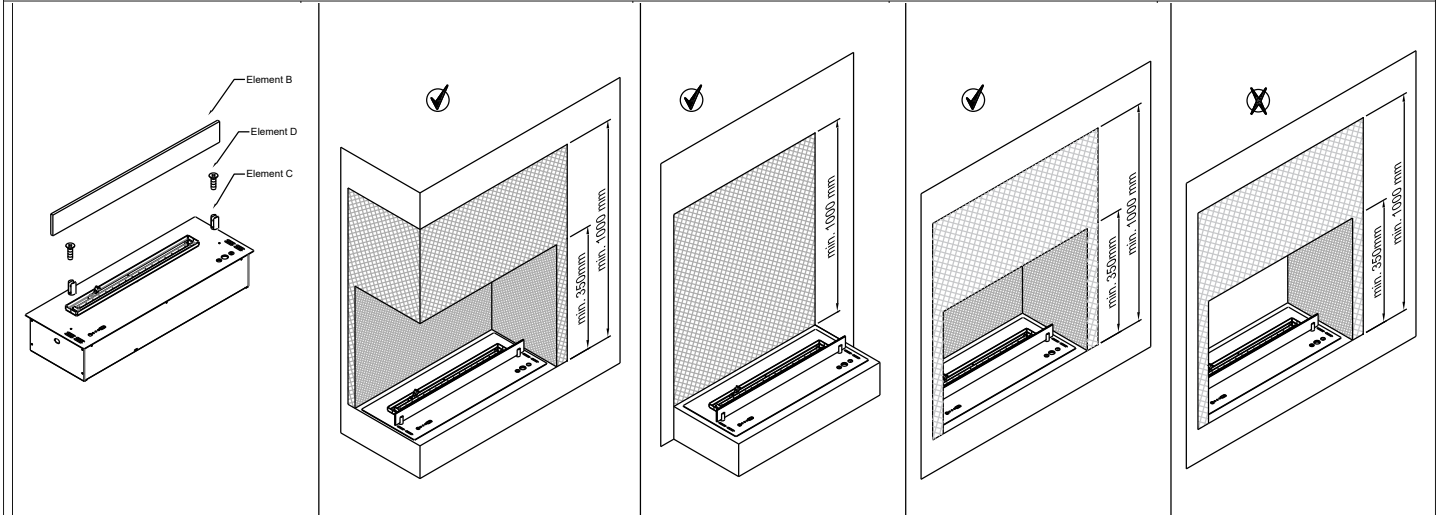
正しい設置方法 ✓ と間違った設置方法 ✕



ガラスシールド

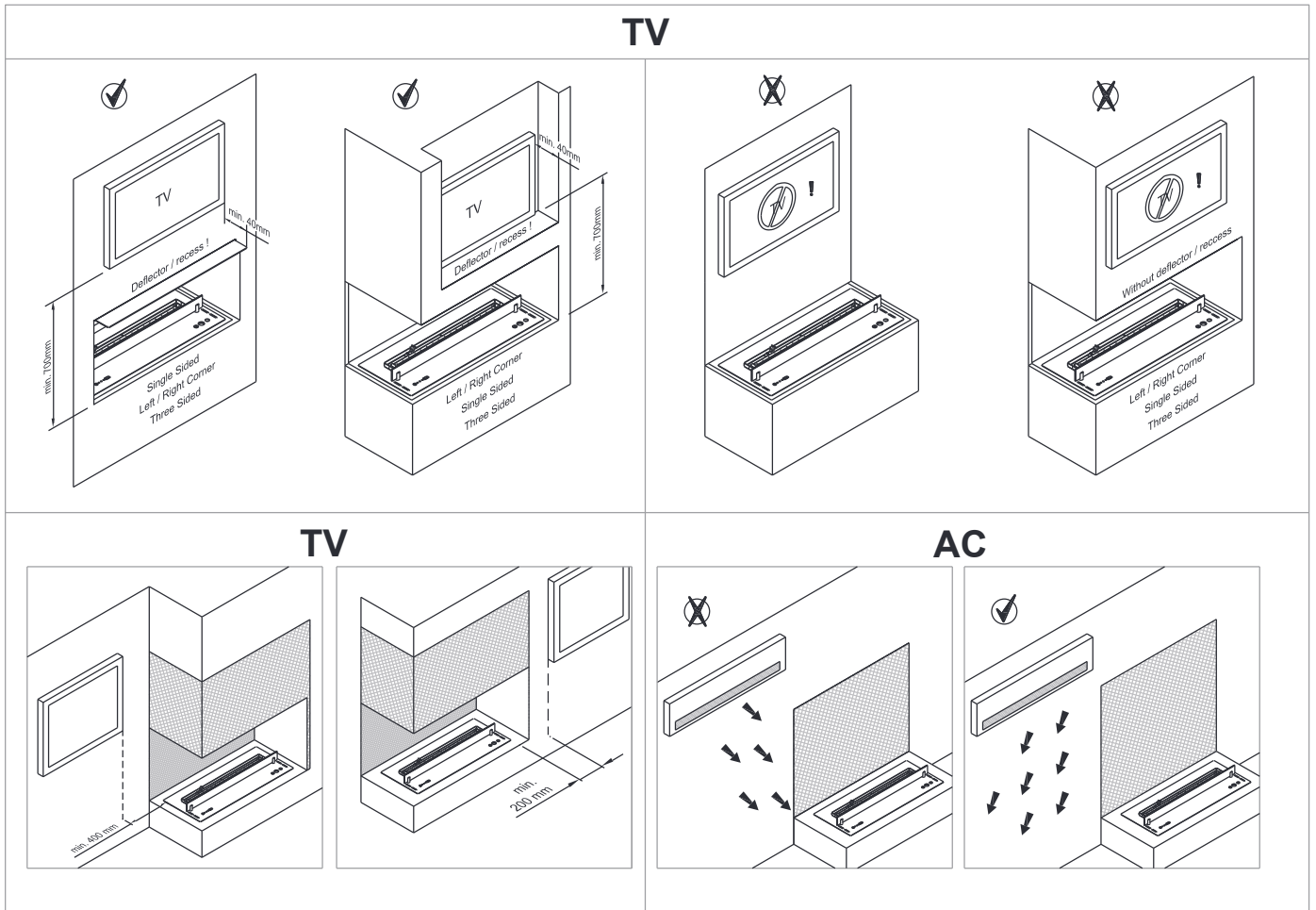


不燃素材で構築するスペース



本体背面は閉じてください。

## TVの下、横、エアコンの側に設置する場合

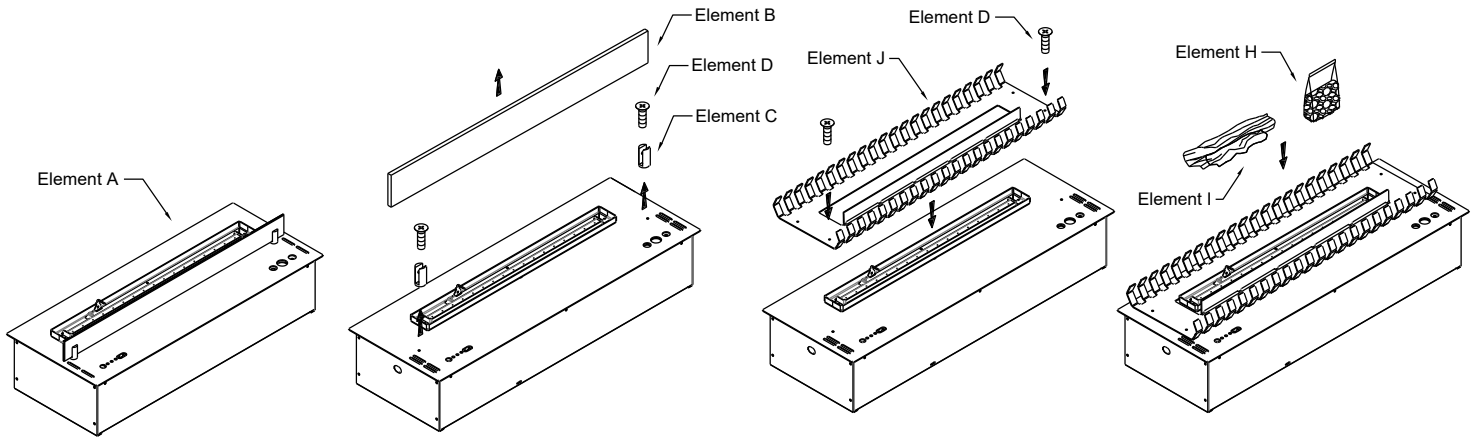


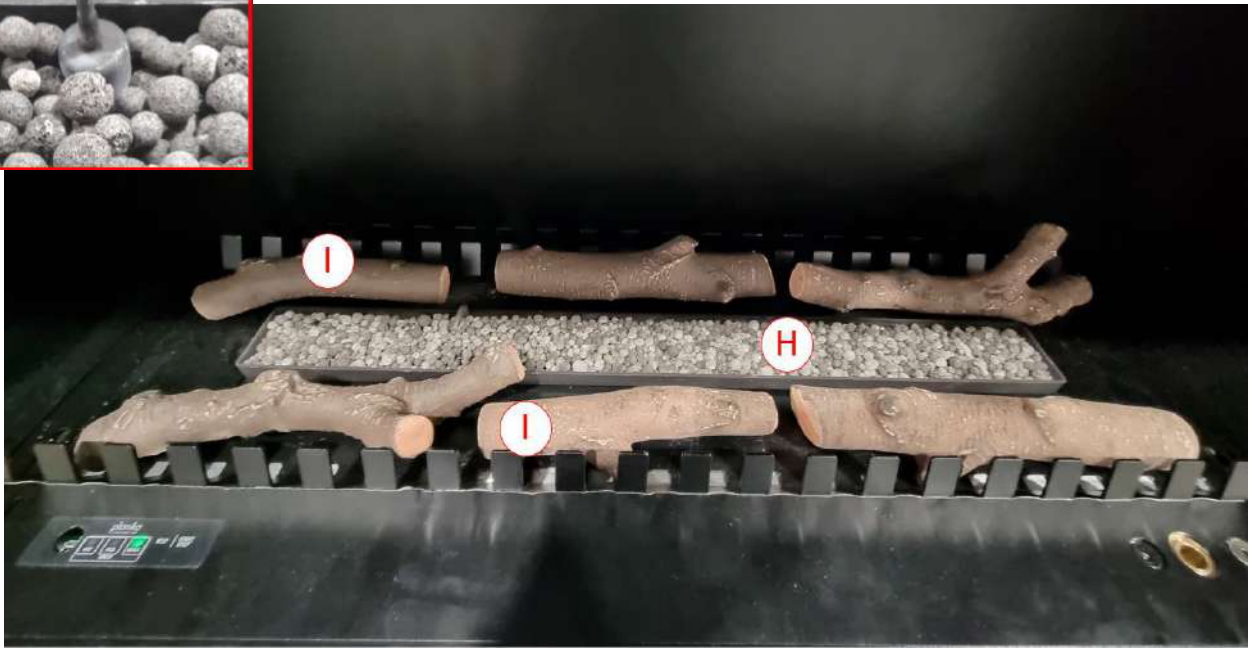




付属のグラベル (H) をマークされた領域に均等に配置し、覆われていない領域を残さないようにします。グラベルがフィラメントと接触していないことを確認してください。

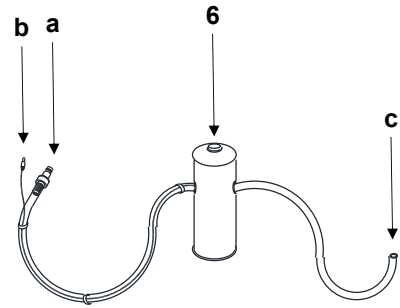
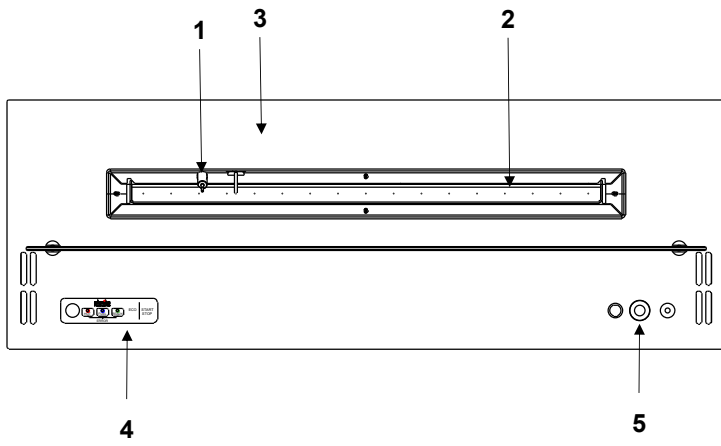
# オプション設置方法





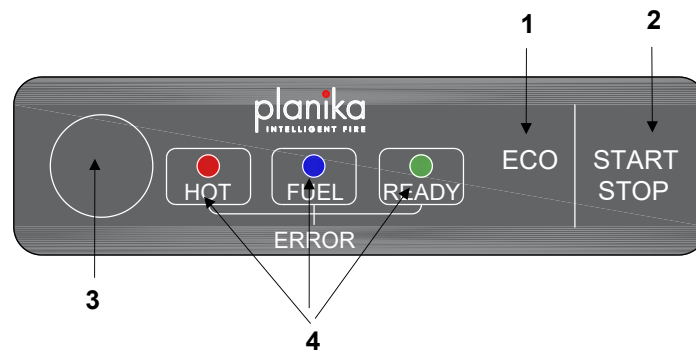
グラベル (H) をマークされた領域に均等に配置し、覆われていない領域を残さないようにします。  
顆粒がフィラメントと接触していないことを確認してください。  
写真 (I) のスキームに従ってセラミック丸太を置きます。

## 各部名称



- 1・フィラメント
- 2・バーナー
- 3・本体表面
- 4・コントロールパネル
- 5・給油口
- 6・燃料ポンプ (a 本体へ b 本体へ c 燃料へ)

## コントロールパネルポジション



- 1, エコモード
- 2, ON・OFF
- 3, サービスソケット（通常はシールを剥がさないでください）
- 4, コントロールポジション表記（LEDライト）

 Diodes OFF

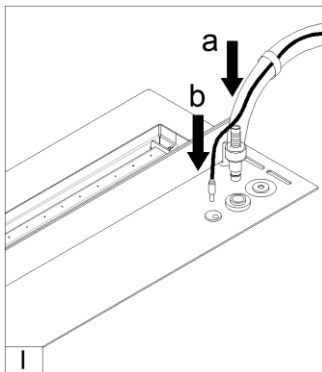
---

 Diodes ON

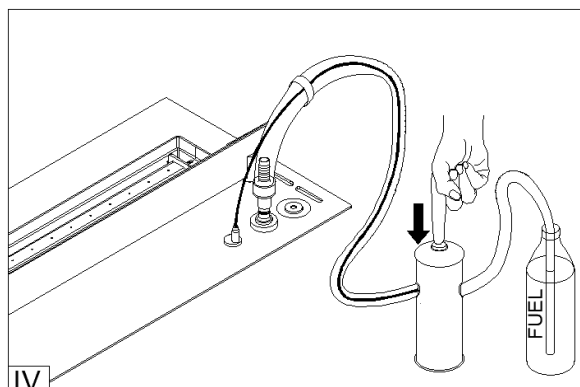
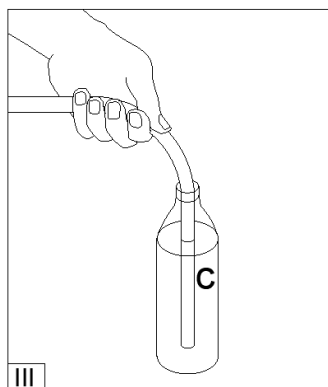
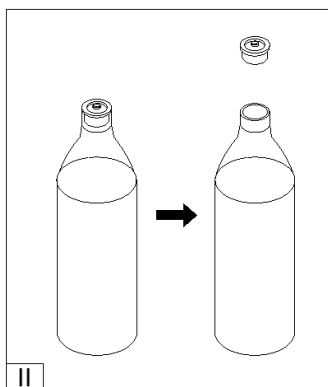
---

 Blinking diodes

1. タンクが空の場合 ( ●<sub>FUEL</sub> ), または燃料を給油したい場合は、ポンプホース a (カチッ!) と電源ケーブル b (I) をしっかりと接続します。 ( ●<sub>FUEL</sub> )。注意! 炎が点火しているときは燃料を補給しないでください。



2.



2. 燃料ポンプ入口 (III) 燃料容器を床に安定して置き、ポンプホース「c」を挿入します (III)。押したままポンプのボタンを押して給油を開始します (IV)。

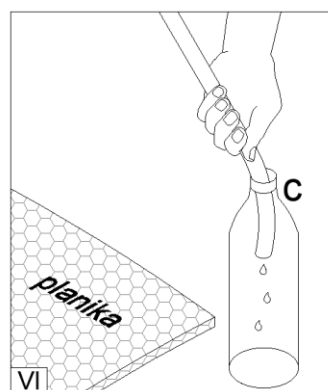
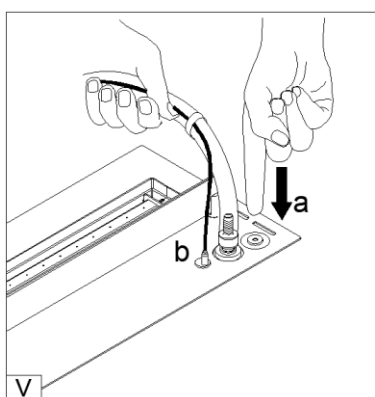
燃料が空になったら、満タンの燃料と交換し、ポンプを再度始動します (ポイント 2 を参照)。

タンクが満タンになるとポンプが停止します (音 + ●<sub>FUEL</sub>)。



3. 電源ケーブル「b」を外します。ポンプを外すには、ホースの端を持ち、ボタンをしっかりと押します。ステッカー「a」 (V) が貼られた場所。

4. 残りの燃料をホース「c」から容器に振り落とし、ポンプをバッグに入れます (VI)。



## 点火・着火



緑色のダイオードは、デバイスが炎を点火する準備ができていることを示します。



START を 3 秒間押し続けます。着火には 2 ~ 10 分かかります ( ●<sub>FUEL</sub> )。エタノールの蒸気の匂いする場合があります。ダイオード READY オフ ( ●<sub>READY</sub> ) は炎が点火したことを示します

本機は無事着火しました。

## 炎の高さ調整

炎が点火したら、ECO を押して火力を弱くします。(2 つの音声信号)。もう一度ECOを押すと火力が強くなります。(1つの音声信号)。注意！装置の温度が高すぎる場合は、自動的に火力 (ECO)、高さが下がります。本体温度が上昇し続けると、安全の為電源がオフになります。

## 消火





















STOP を押すと炎が消えます (音声信号 +  )。デバイスが冷えたら、緑色のダイオードが READY (準備完了  ) になると、再び炎に点火できます。

## クイックスタート (点火)

クイックスタート機能は速い火炎点火を実現します (デバイスの準備が完了すると ( )、消費電力は 60 W 高くなります)。この機能は出荷時で有効になっています。クイックスタートを無効にするには、ECO を 10 秒間押し続けます (音声信号が 4 回)。機能を有効にするには、ECO を 10 秒間押し続けます (音声信号 2 回)。

## ERRORS

Some alarms are accompanied by a sound signal. Press **START/STOP** to mute.

Lp.	DIODES	SOLUTION (contact the Service Department if the solution does not eliminate the error)
1.	  	本体は冷却中です。緑色のダイオードが点灯するまで待ちます。 
2.	  	本体の動作中に燃料がカットされます。本体は冷却されます。赤色ダイオードがオフになるまで待ち燃料を補充してください。
3.	  	燃料を注ぐときにこぼれた場合は、燃料ポンプを取り外し、燃料を拭き取ってください。目に見える液体を完全に拭き取り (START/STOP ボタンを押し)、少なくとも 1 時間待ちます。ECO を 10 秒間押し続けます。メッセージが消えない場合は、電源を切ってください。本機を設置場所から外し、少なくとも 24 時間待ちます。点火中にエラーが発生した場合は、点火時間が不十分であることを意味します。ECO を 10 秒間押し続けます。
4.	  	デバイスエラー。ECO を 10 秒間押し続けます。
5.	  	タンクに燃料が入りすぎです。当社まで連絡をお願いします。
6.	  	室温が低すぎる (<10°C)、または本体のエラー。室温を上げてください。ECO を 10 秒間押し続けます。緑色のダイオードが点灯するまで待ちます。 

**燃料** - リーベンバイオエタノール燃料のみご使用できます。他社の燃料は組成が違いますので絶対に使用しないでください。

**クリーニング** - 本体電源がオフで冷却されている場合にのみ、湿らせた布とデリケートな洗剤を使用して掃除してください。

**サービス** - 付属の USB ケーブルはサービス用に保管してください。修理が必要な際には必ずリーベン株式会社まで連絡をお願いいたします。

## 保証について

- ・保証期間：2年間（商品お届け後2年間です・ご使用後ではありません）
- ・いかなる場合においても製品以外の保証はいたしません。
- ・塗装の剥げ、使用後ガラスの破損などは保証対象外です。
- ・修理に関わる送料はお客様ご負担でお願いします。
- ・部品供給が無くなる場合があります。
- ・保証期間内外問わず、燃料はリーベンバイオエタノール燃料のみご使用ください。  
他社燃料を使用されますと組成の違いから異常燃焼や故障の原因になります。

## 全ての連絡先

リーベン株式会社

福岡市中央区薬院 4-5-23-1F

TEL:092-534-8111

Mail:info@euro-leben.jp